

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
1	福祉部 会	保健福祉課 (子育て支援)	<p>本市には生活困窮や虐待などの理由により実親と離れて暮らす子どもたちが約1,100人おり、そのほとんどが乳児院や児童養護施設で暮らしている。</p> <p>本市では、里親委託推進を図るため里親制度の普及啓発・リクルート、研修、マッチング、里親養育支援等の一貫した里親支援業務を行い、里親等委託率の向上をめざしている。</p> <p>港区においても、まずは短期間（数日～1か月間）の養育里親から始めていただき、各校下内に1件の協力家庭の設置が理想と考える。里親への理解を進めていくためにはどのような取り組みが有効か、ご意見をお願いします。</p>		<p>私は週末里親をしています。</p> <p>きっかけは入船寮の先生から寮の子どもたちの生活についてのお話をお聴きしたことです。</p> <p>先生は、支援の物資やお金は集まるのですが、子どもに家庭生活を体験させてくれる機会がない。というお話をされました。家庭生活の体験というと、例えば私たちが当たり前のように昨日の夕飯の残りを次の日の食事として食べたり、お風呂の蓋をしてからお風呂をあがる。など、です。寮では三度三度食事が用意され、前日の残りなどは残飯のように感じてしまうということだそうです。また、お風呂も大きな浴槽のためそもそも蓋がないそうです。そんなお話をお聴きして「親」にはなれないけど、体験なら我が家でしてもらえと思いました。</p> <p>自宅に帰り主人に話をすると主人や子どもたちにも賛成してもらい現在に至ります。里親と聞くとハードルが高い気がしますが、体験を提供するホストファミリー的なものと考えると最初の一步は出やすいのかな。と、感じます。</p> <p>主人も、子どもさんがその年齢に見合った思い出を作りたいと考えて、遊びに連れて行ったりしています。</p> <p>何が有効なのかはわかりませんが、私の場合は「体験」という言葉がキーワードでした。</p> <p>もちろん子どもさんを迎えた後の心のケアや試し行動もあるので、そこは担当の職員さんとのコミュニケーションが大切ですし、何か問題が発生した時の相談窓口があると安心だと思います。</p>	<p>里親を始められるきっかけや里親の役割等についての体験をご紹介いただき、里親を検討いただいている方に大変、参考になる貴重なご意見をありがとうございます。ご紹介いただいたのは児童福祉施設で生活をする子どもを月に1～2回の週末や長期休みに迎えて家庭生活の体験を行っていただく週末里親になります。</p> <p>その他、里親には養子縁組を前提とする養子縁組里親のほかに、子どもがもとの家庭で生活ができるようになるまで、また自立できるようになるまでの一定期間家庭で養育していただく養育里親があります。1週間、家庭で預かっていただきたい赤ちゃんや1か月預かっていただくことで学校を転校せずすむ子どもといった短期間の預かりを必要とするケースも多くあります。引き続き、この度のご意見のような体験談等、里親について知っていただく様々な機会を設けるとともに、里親へのサポートの充実等をはかり、協力家庭を増やしていけるよう取り組んでまいります。</p>
					<p>里親制度の成功例をアピールして里親になるハードルを下げるようにして里親希望者が増えるとよりいいマッチングができるのではと思います。</p>	

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
2	防災・防犯部会	協働まちづくり推進課（安全・安心）	<p>港区では、防災サポーターとして企業、事業所や店舗等に登録いただき、大規模災害発生時に人的・物的資源を活用し、港区内の各地域において防災活動に協力し、被害の軽減や地域生活の早期復旧等に貢献頂く災害時防災ボランティア登録制度を作っております。</p> <p>今年度の事業として、地域の自主防災組織と防災サポーターの企業、事業者や店舗等の皆様が一同に会し交流をする「防災マルシェ（仮題）」を開催し、地域防災力のより一層の強化を図りたいと考えています。「防災マルシェ（仮題）」を実施するにあたってどのような工夫をしたらよいかについてのご意見、さらには、事業者の防災力の向上や事業者との協働による地域防災力の向上についてのご意見をお願いいたします。</p>		<p>防災サポーター登録企業・事業所・店舗等の中に労務・技術の提供という項目がある。防災マルシェで「あいサポート運動」を紹介して、日頃から障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、災害時にも障がいのある人へのサポートを担っていただけるようにしてほしい。</p>	<p>災害時には、避難行動要支援者一人ひとりのニーズの違いを理解し支援にあたる必要があることから、「防災マルシェ（仮題）」をはじめ、防災の取組みを行う際に、「あいサポート運動」の紹介をしてみたい。</p>
					<p>防災サポーターの中には店舗や商品を扱う企業や事業所がある。防災マルシェをきっかけに、地域のイベントに出店してもらって、日頃から障がいのある人を含め地域の人とつながって顔の見える関係になれば、災害時にもその延長でサポートしてもらえるのではないかと。</p>	<p>3月に開催予定の「防災マルシェ（仮題）」において、防災サポーター企業・事業所・店舗等と各地域の自主防災組織との交流を行う予定としています。地域のイベントに出店してもらうきっかけとなるように、交流内容を工夫いたします。</p>
					<p>大阪市港区防災サポーター登録について、すこしずつ登録企業が増えているようで嬉しいです。WinWinの関係でありたいと思っていますので、企業名がわかると、その企業を応援したいと思います。個人的にオンワード樫山さんでお買い物をしたりしています。スーパーマーケットやコンビニエンスストアも登録して頂けたら嬉しいです。</p>	<p>コンビニエンスストア、外食事業者等については、災害時の徒歩帰宅者を支援するために「水道水」、「トイレ」、「道路情報などの情報」の提供をしていただける店舗と協定を結び『災害時帰宅支援ステーション』として位置づけ、各店舗にはステッカーを掲出しています。防災サポーターに登録いただいている事業者名は港区のホームページに掲載しておりますが、引き続き、登録事業者を増やす取組みとともに、区民への周知にも努めてまいります。</p>
					<p>防災マルシェについて、防災というと何かと暗く考えてしまう所ですが、楽しく防災を考えられそうな催しで良かったと思います。私は残念ながら土曜日は仕事で参加できませんでしたが、ホームページで内容を確認できて良かったです。YouTubeやホームページで後日内容を確認出来るのは良かったと思います。</p>	<p>今年度、実施予定の「防災マルシェ（仮題）」につきましても、参加できなかった方にもその内容を知っていただけるよう、ホームページ等でわかりやすく開催内容を伝えてまいります。</p>

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
3	全体会	総務課 (総合政策・公民地域連携)	<p>○「大阪・関西万博開催を契機とした港区の活性化に向けた取組アイデアについて」</p> <p>2025年4月から10月にかけて、夢洲を会場に大阪・関西万博が開催されますが、港区は、万博会場に隣接する区として、万博の人の流れをしっかりと受け止め、港区の活性化につなげていく必要があると考えています。</p> <p>この7月18日には、万博開催1000日となり、万博の機運醸成にもつなげる活性化の取組を港区としても積極的に展開したいと考えており、港区ならではの取組アイデアなどについてご意見をお伺いしたいと思えます。</p>		<p>港区伝統の三社神社祭りをはじめとする神社の夏祭りや区民まつりや天保山まつりを万博開催時期にできれば観光客も参加して楽しめるように大きなイベントにできればいいと思います。あたらしい交流センターでもイベントができればいいと思います。</p>	<p>貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。</p> <p>いただきましたご意見のとおり、港区では、地域に根付いた伝統的な祭りや地域イベント等が活発に行われており、港区の活力の源泉となっています。</p> <p>港区としましても、大阪・関西万博開催により、大阪湾岸部に注目が集まっている絶好の機会を逃すことなく、これまで築かれてきた地域での取組みをベースとして、万博開催時に訪れる多くの来街者にも参画いただき、区民と来街者が交流できるような取組みを検討してまいります。</p> <p>また、(仮称)区画整理記念・交流会館につきましては、港区の多世代交流の拠点として、地域活動とも連携した多様な取組みを効果的に実施していきたいと考えております。</p>